

小児（5歳以上11歳以下）に対する新型コロナワクチンの接種について

1. 使用するワクチンの概要（小児用ファイザー社ワクチン）

- 3週間の間隔をおいて2回接種する
- 12歳以上用の同社ワクチンとは別製剤。間違い防止のため慎重な管理が必要となる

◎ 使用方法等の違い（主な点）

	小児用（5～11歳）	一般用（12歳以上）
保管温度	2～8℃：1.0週間 -90～-60℃：製造から9か月	2～8℃：1か月 -90～-60℃：製造から9か月
採取回数	1.0回/バイアル	6回/バイアル
その他	1.～3mLで希釈 希釈後0.2mLを接種	1. 8mLで希釈 希釈後0.3mLを接種

2. 接種券の発送

- 5歳以上11歳以下の市民に対し、順次接種券を発送する

◎ 接種券の発送時期

区分	対象者数	発送時期（予定）
① 5歳から11歳の方 （3月中に5歳となる方を含む）	約12,500人	3月2日（水）
② 4月以降に5歳となる方	約130人/月	5歳となる月の 前月下旬

※ 国がワクチン接種の実施期間と定める9月30日までに2回接種が可能となる方を、現時点での接種券発送の対象とする

3. 接種体制

- 3月上旬より順次、小児科を中心とした15の医療機関で個別接種を実施する
- 接種券の到着前でも希望者からの予約を受け付け、できる限りワクチン接種を進めていただくよう、各医療機関に依頼している

◎ 小児向け個別接種の実施医療機関

病院	八戸市立市民病院、八戸赤十字病院
診療所（小児科）	くば小児科クリニック、さしなみ小児科クリニック、すわクリニック、高橋こどもクリニック、滝沢小児科内科医院、とみもと小児科クリニック、巴小児クリニック、中山こどもクリニック、村上こども医院、はしもと小児科
診療所（その他）	きくち眼科、菅原内科医院、村上耳鼻咽喉科医院

※ 接種開始日、予約方法は各医療機関で異なる